



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年10月15日
文責 八木幸夫

ICT 教育推進拠点校



令和2年度、3年度の2カ年にわたり、本校は山形県教育委員会より、ICT教育推進拠点校の指定を受け、情報通信機器を活用した授業づくり、家庭と学校のネットワーク作り等を推進しております。

10月14日(水)、拠点校として本校の実践を公開し、加えて教職員のICT活用スキルの向上を図る場として、ICT活用教育研修会を実施しました。研修講師として本町のICT教育アドバイザーである平井総一郎先生(情報通信総合研究所特別研究員)をお迎えし山形県教育庁義務教育課より半藤博士指導主事、置賜教育事務所指導課より大塚哲也指導主事をはじめ、置賜地区内の小中学校から参加をいただきました。

3年1組の情報の授業公開、3年2組での平井先生による情報の示範授業を公開し、その後平井先生より講演をいただきました。3年1組、3年2組ともにタブレットを活用しての動画作成に取り組む授業で、生徒の意欲的な学習ぶりや、タブレットを使いこなすスキル

の高さに多くのお褒めの言葉をいただきました。授業を公開し、生き生きとした学びの姿を見せてくれた3年生に感謝します。

今年度は、年度初めの臨時休業期間中のホームページに家庭学習サポート資料をアップして活用を促したり、通信アプリ・ズームを活用したオンラインによる健康観察、学年懇談会の実施等を進めながら、ICT機器を効果的に活用した授業実践を進めております。

今後も、生徒、職員の機器活用のスキルアップを図ると同時に、ネットモラルの徹底を図りながらICT教育を推進していきます。現在、10月31日に行われる合唱コンクールのネット配信が可能かどうかを検討しているほか、オンラインによる全学年の学年懇談等も実施する予定です。ご理解とご協力をお願いいたします。

人間力を身につけ、小国を元気にする小国中生

本校の目指す生徒像を記した看板を設置しました。知徳体をバランス良く身につけ、柔軟な思考と広い視野を持ちながら、あいさつ、合唱、ボランティアを通して、ふるさと小国を元気にする若者であって欲しいという願いです。デザインは生徒会執行部が担当しました。



ネットトラブル事例 2